

広報 まき

2001年(平成13年)1月10日 第835号 毎月10日/25日発行



謹賀新年

1・10

Contents

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 2 激動の20世紀「巻町100年の歩み」 | 8 町の公式ホームページ誕生 |
| 7 中学生オーストラリア研修記 vol.5 | 10 県単医療費助成事業のお知らせ |
| 9 健康保険高齢者の自己負担額が変わりました | |

巻町100年の歩み

昭和12年(1937)7月7日、北京郊外で勃発した「盧溝橋事件」を契機に、日本軍は中国全土に戦線を拡大、日本は中国との全面戦争に突入した。日中戦争の進展により、国民は戦争を遂行するための銃後政策である「国民精神総動員運動」に動員される。

第3回 戦時統制下の巻町

300年間続いた江戸幕府が倒れ
新政府が誕生した明治維新。
近代日本の歴史がここに始まる。
人々は新しい時代を迎え
町づくりに必死の努力を重ねた。
この明治から大正・昭和を経て
新しい巻町を建設した現代までの
100年間をつづる
激動の20世紀「巻町100年の歩み」。
それは私たちの祖父母や父母
そして私たち自身の歴史という
全く身近な時代のドラマ。

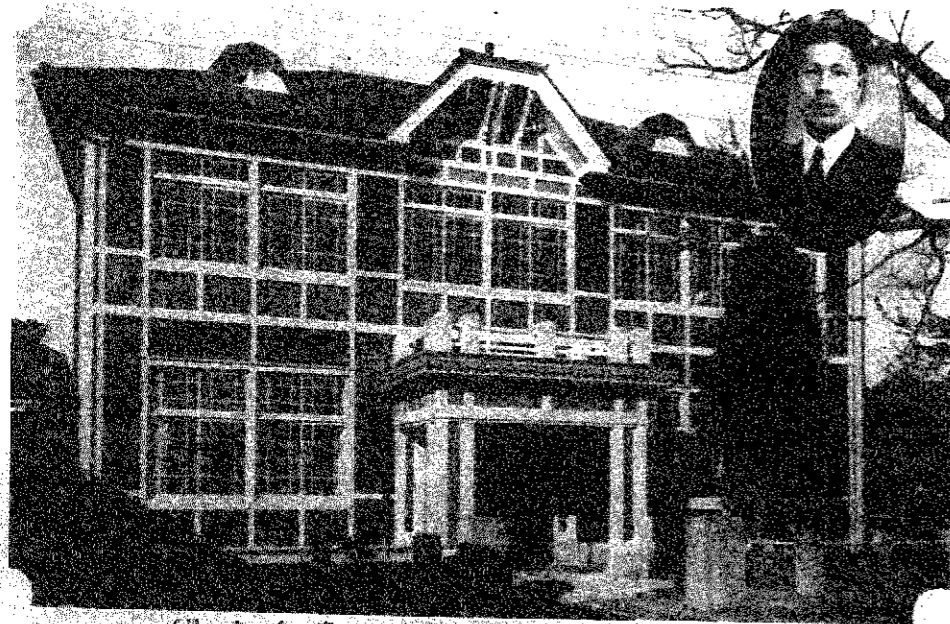
強まる戦時統制

1 町内会・部落会の整備

国民精神総動員運動は、国民を銃後(戦場の後方)政策に積極的に参加させようとするものであった。そのための実践組織として、町内会・部落会の整備・充実が図られるようになる。
新潟県が昭和12年(1937)に出した計画では、総動員運動の実行機関として町内会・部落会の常会が位置づけられ、毎月1回以上開催するよう定められた。
しかし、こうした県の奨励策にもかかわらず、常会の活動は低迷していた。農村部では部落常会の設置状況はよかつたものの毎月定期的開催されるものは少なく、積極的な活動と言えるものはなかった。

2 巻町区制の実施

一方、都市部の町内会は、農村部の部落会に比べ整備が遅れていた。昭和16年(1941)8月、巻町は町内会を組織するため、町内に1区から13区までの13の「区」を設置した。区長は「町長の命を受け其区域内に属する令達の普及、諸税取纏め其他町長の事務にして区内に属するものを補助」するものと位置づけられた。こうした組織や運営方法は全国共通なもので、画一的な実践組織の設置を目差すものであった。巻町のように、戦時中の区制が現在も残されている所は全国的に少ないようである。



(巻町役場) 巻町市

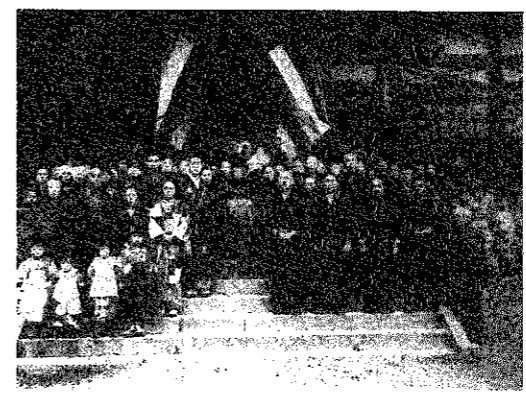
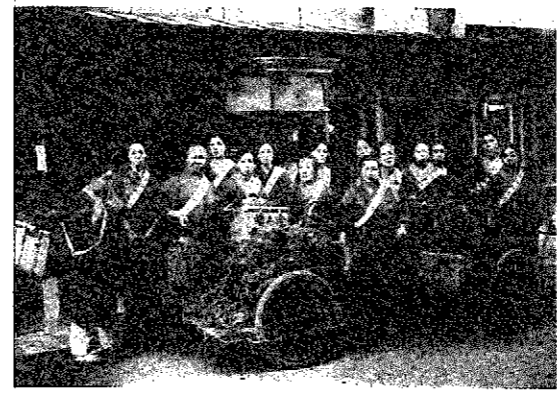
昭和9年に新築落成した「巻町役場」と第11代町長「龜山常吉」。明治26年に建てられた役場が老朽・狭小化したため改築された。落成式の12月23日は、前年に誕生した皇太子(現天皇)の「御降誕奉祝」であったため、昼は旗行列、夜は提灯行列が行われた。(所在地は西浦通り・7区)

3 昭和2600年の祝賀

昭和15年(1940)は「皇紀」2600年にあたり、政府は戦意を高揚させる絶好の機会と考え、11月10日の奉祝式挙行に向け大々的な活動を展開した。

巻町では、6月に県立巻中学校の記念事業として国旗掲揚塔を建設、8月には巻町青年団が郡内青年団幹部を間瀬海岸に集め、時局強調訓練会を行った。また、奉祝式直前の11月7日には、内木鉄三郎が私費1万円余りを投じて奉安殿を建設し、巻小学校に寄付する。同校では同11月に記念事業として同窓会からピアノの寄付を受け、巻町長「龜山常吉」出席のもと披露音楽会を開催、相馬御風作詞の新校歌などが披露された。

■ 愛国婦人会 巻町分会役員の活動資金集め



■ つり鐘の供出 (竹野町・金仙寺)

4 戦時生活

こうした華やかな諸行事の一方で、戦争の影響が町民の生活に直接及んできた。戦時期に入ると町税額が増え続け、敗戦を迎える昭和20年(1945)には、昭和13年(1938)の実に3倍にまで増大している。

また国民精神総動員運動の一環である「貯蓄奨励運動」は「経済戦」の掛け声のもと、強力に押し進められていく。部落単位の貯蓄組合が設置され、町村単位に割り当てられた戦時国債の消化に貢献した。

一方、生活物資の不足という側面も表面化してきた。昭和12年の日中戦争勃発後、経済統制が次第に強化される。翌昭和13年5月以降価格統制が実施され、物資配給機構が体制化された。食糧・衣料をはじめ地下足袋・家用用塩・マッチ・下駄・石けんなど日常生活に必要な物資までが配給の対象となった。巻町では不足する薪炭の供給量確保のため町営の製炭を企画し、昭和15年(1940)から開始している。また、角田村では塩の自給のため、自然浜製塩が行われた。

兵器製造に不足する金属類の供出は、組織だてで行われた。昭和17年(1942)、漆山村で寺院の金属類保有状況調査が行われ、寺院の梵鐘までも申告させているように、宗教関係といえども供出の対象から逃れることはできなかった。

また、昭和14年(1939)11月には巻保健所が開設される。しゅん工式での新潟県知事君島清吉や巻町長龜山常吉のあいさつでは、「人的資源の培養」「体位向上」という言葉を用い、県下で2番目の保健所開設を祝している。保健所でさえ、戦時には「生めよ、殖やせよ」政策の機関として機能したのである。

■ 昭和14年11月20日、文化通りに開所した「巻保健所」。この保健所は新潟県で2番目のもので、巻町は総面積600坪を寄付し、無償で土盛り基礎工事を行った。当時の新聞では「西蒲原郡一円を受持ち区域とし、疾病に対する予防・体位の向上を目標に銃後保健陣の強化に努力する方針であり、比較的衛生思想低く疾病者の多い西蒲原郡の幸々る感恵は大なるものがあろう」と報じている。



アジア太平洋戦争へ

1 地方事務所の開設

昭和16年(1941)12月8日、日本はハワイ真珠湾を攻撃した。日中戦争に加え、アメリカ・イギリスなどを相手としたアジア太平洋戦争に突入したのである。

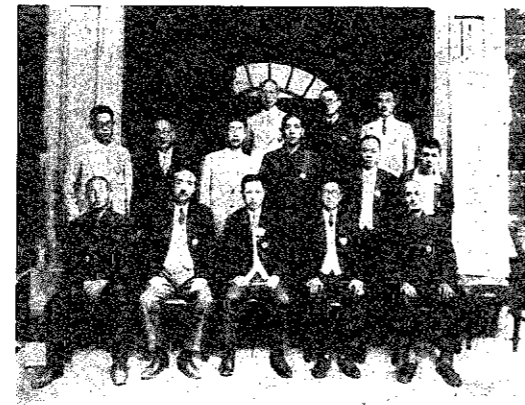
こうした戦争の拡大は国民生活にさらに大きな負担を与え、戦時体制へ国民を完全に結集するための方策が講じられた。行政面では昭和17年(1942)6月、地方官制の改正が行われ、ほぼ旧郡を単位とし、県と町村の間に地方事務所が設置された。

巻町には西蒲原郡34か町村を管轄する「西蒲原地方事務所」が置かれ、町内会・部落会の整備・指導、国民貯蓄の奨励、県税の賦課・徴収、徴兵などの兵事関係、食糧・燃料などの増産、供出・配給、国民学校などの初等・社会教育の指導など広範な職務権限を行使した。のちにこれらの権限は事務所機構と共に拡大され、町村行政に対する地方事務所の監督・指導がますます強くなり、町村自治は次第に形骸化していく。

2 労働力の再編成

日中戦争が始まった当初は軍需景気が伴ったこともあり、農村の労働力が兵員・賃金労働者として流失し、農村での労働力不足が次第に深刻になっていった。

一家の働き手を失った家族に対する勤勞奉仕は昭和12年(1937)から始まり、国防婦人会・婦女会、農友会、県立巻中学校生徒などが多数農作業に参加している。



■ 西蒲原地方事務所発足 (昭和17年) この事務所は、現在の町立すわ保育園敷地にあった元「西蒲原郡役所」に開設された。

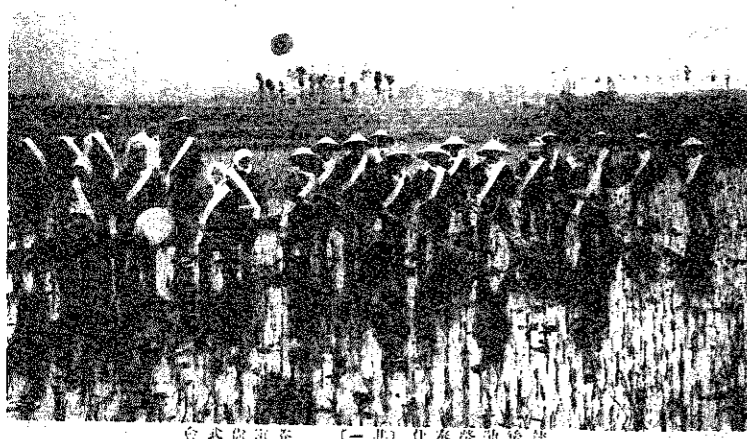
3 銃後の生産

一般的な農作業でさえ労働力が不足する中で、軍需物資の生産が強制される。角田村・松野尾村などでは盛んに松根油の採取が行われた。植物油は重要な軍需物資とされ、農材部では、軍需物資たる栽培作物が導入、奨励された。

4 重需品の生産

都市部でも応召により男子労働力が不足していく中で、女子労働力が注目されるようになる。昭和16年(1941)12月、巻町議会は県学務部長宛に「銃後奉公会ミシン授産場開設とその指導要請」を議決した。一家の大黒柱を失った軍人遺族、売業統制のため転職を迫られた毒消売り、失職同然の洋服ミシン業者などが多数現れ、彼らに収入を与えると共に軍需品縫製のための労働力を確保しようとしたのである。

同じく町議会は昭和17年(1942)7月、県知事宛の「丸善精機株式会社分工場誘致の陳情」を議決した。この会社は本社を兵庫県西宮市に置き、おもに手動計算機を生産していた。巻町には軍需工場がなく、また昭和16年に発令された「中小工業整備令」により転産業を迫られた商工業者が現れ、加えて地域の特長性として「当町並びに付近の売業販売業者は売業販売の統制により約2,000名近く転産業の状況」にあるため、工場の誘致をしようというものであった。特に「本計算機は女工を主として製作に当らしめ得る」という条件から巻町の遊休余剰女子労働力を活用できるため、工場敷地の寄付を始め不足しがちな建築資材の獲得にも、巻町は協力を惜しまなかった。



■ 出征兵士家庭に対する勤勞奉仕 (水田の除草)

戦時下の教育そして終戦

1 国民学校の発足

昭和12年(1937)、政府は教育審議会を発足させ国民教育全般について重要な答申を行った。その基本構想は「皇國の道に則る國家有為の人材」の育成であった。これに基づいて昭和16年(1941)3月「国民学校令」が公布され、4月1日、小学校に代わって国民学校が発足した。教科を「国文科」「理科」「体育科」「音楽科」に統合、昭和19年度から義務教育8年制(初等科6年・高等科2年)を実施した。「国家主義教育」を旨とした形式主義と精神主義が主流となり、学校生活の重点は学業よりも労働補助や兵営訓練の予行と化していった。

2 児童疎開



戦局の激しくなった昭和19年(1944)6月、政府は国民学校初等科児童の集団疎開を決定、新潟県では下越には東京都深川区、中越には世田谷区、上越には葛飾区の児童を受け入れることになった。県全体で約15,200人に達し、西蒲原郡には1,791人が疎開した。巻町には深川小学校の児童206人と引率教員14人が疎開している。受入れ施設のほとんどは寺院で、妙光寺(43人)・長蔵寺(45人)・専福寺(41人)・称名寺(25人)・正念寺(26人)・安養寺(25人)であり、ほかに商家内木屋(25人)となっている。

1 巻町の戦没者

昭和20年(1945)4月、沖縄にアメリカ軍が上陸。本土は絶え間ない空襲で軍事施設のほとんどは傷つき、東京を始め主要都市の大部分も焦土と化した。工業生産力は低下、兵器も燃料も欠乏し、ついに人間魚雷や特別攻撃機による敵艦体当たりという悲惨な手段に訴えるほかない状態になった。南太平洋のサイパン・グアム・テニアン・硫黄島などは孤立し多くの日本兵が散った。

大戦の終結

同年8月1日、長岡の大空襲。11,986棟が焼失、死者1,461人に上った。6日には広島に、9日には長崎に原子爆弾が投下され、8月15日、天皇陛下による終戦の詔勅放送が寄せられた。ここに、8年間にわたる戦争はようやく終わりを告げた。この戦争には、現巻町からも多くの方々が戦地に赴き尊い命を落としている。表は、昭和55年(1980)に当時の町立巻中学校社会科クラブが調査した、現巻町の戦没者の戦没年、戦没の地である。中国を始め、

フィリピン、ビルマ、南太平洋などで多くの方々が亡くなっている。現巻町出身の日中・太平洋戦争での戦没者は959人であった。

日中・太平洋戦争 巻町戦没者の戦没地と戦没年

戦没の場所	戦没者の数	年次	戦没者の数
中国	271人	昭和12年	26人
東シナ海	10	13	27
南シナ海	23	14	23
フィリピン (ルソン島、レイテ島)	188	15	19
ベトナム	2	16	15
ビルマ (ミャンマー)	69	17	57
インド	11	18	61
インドネシア	17	19	269
ニューギニア	34	20	376
マレーシア	3	戦後	54
ソロモン諸島 (ガダルカナル島)	67	年不詳	32
ビスマルク島	7		
マーシャル諸島	21		
マリアナ諸島 (サイパン島他)	14		
小笠原諸島 (硫黄島他)	10		
沖縄	18		
北太平洋	11		
朝鮮	14		
日本	65		
不明	104		



2000年8月23日、16人の中学生が南半球「オーストラリア」へと旅立った。

彼らは、どこまでも続く広大な大地を前に、何を学び、そして何を感じてきたのか。



平成12年度巻町人材育成海外研修事業 中学生オーストラリア研修記 VOL.5

In オーストラリア

寺澤 友理 (鷲ノ木・巻東中3年)

海外研修inオーストラリアは、最初から最後までワクワクドキドキでした。飛行機に乗るのは初めてで、とても興奮しました。飛行機が離陸した瞬間、「いよいよオーストラリアに行くんだ。さらば日本よ。」という感じでした。

9時間飛行機に乗って、やっとオーストラリアが見えてきました。飛行機の中から見たオーストラリアは、朝日をあびて輝いていました。その日はオペラハウスやハーバーブリッジなどを見に行きました。どれもテレビや写真で見るとよりきれいな景色でした。ガイドさんの話を聞きながら町や建物や自然のことを勉強しました。その日泊まったホテルの近くにコンビニがありました。買い物をするだけでも英語やお金の使い方の勉強ができました。

3日目から待ちに待ったホームステイが始まりました。ホームステイは3泊4日しました。

ホストファミリーの家に行ってから、英語しか使えないので、とても英語の勉強になりました。ホームステイ2日目からは、買い物や海や景色のよい所に連れて行ってもらいました。オーストラリアの海は、砂は白く、水は青く透き通っていてとてもきれいな海でした。冬だというのに海に入っている人がいました。オーストラリアの海は一つもゴミが落ちていなかったのが、日本の海とは違うなと思いました。

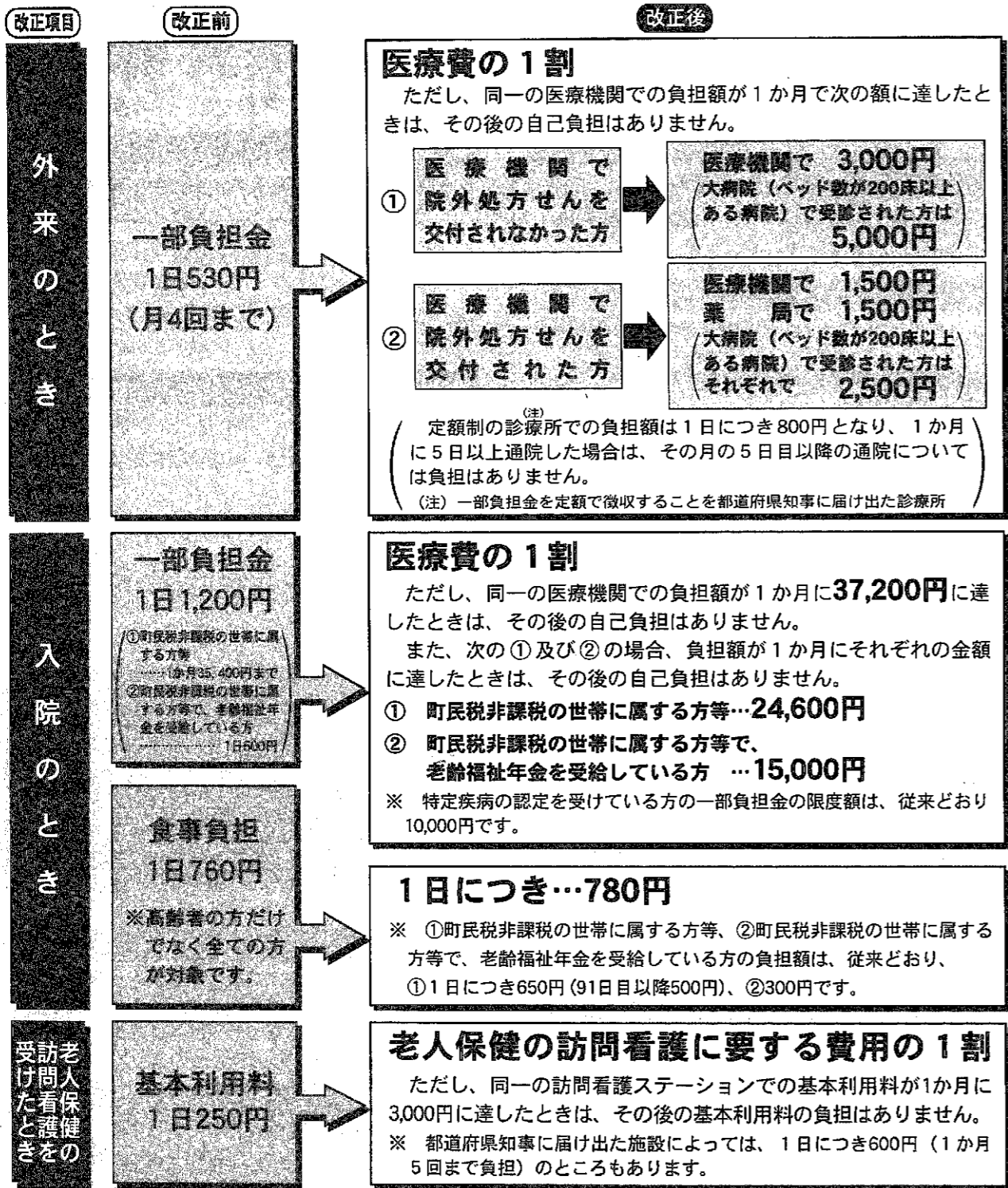
ホームステイ最後の夜にみんなで写真を撮りました。写真を撮り終わってから私は泣いてしまいました。そしてママが優しく抱きしめてくれました。とてもうれしくてますます涙が出て

きました。ホームステイする前は、いろいろ心配なことがあったけれど、ホストファミリーはとてもいい人たちだったので、安心してホームステイができました。ホームステイしている時は、言いたいことがあっても英語が分からなくて言えないことがあったので、これからはもっともっと英語を勉強して、上手になってからホストファミリーに会いに行きたいです。



寺澤友理さん

平成13年1月1日から健康保険法等が改正され、 高齢者の自己負担額が次のとおり変わりました。



「新しく高額医療費支給制度ができました」

入院により同一世帯内で同一月内に同一の医療機関において、30,000円(住民税非課税世帯等は21,000円)以上の一部負担金を支払った老人保健対象者が複数いる場合などは、それらを含めて37,200円(住民税非課税世帯等は24,600円)を超える額が申請により支給されます。

該当すると思われる世帯には町からお知らせする予定ですが、お知らせする時期につきましては、医療機関から診療報酬明細書が町へ送られてきた後になりますので、国保加入世帯で入院月の2か月後、社会保険加入世帯では入院月の5か月後くらいになります。

● 手続き・問合せは 高齢福祉保健課 高齢福祉係 TEL72-3131 (内線178)

2001

町の公式ホームページ誕生。

<http://town.maki.niigata.jp>

21世紀の新しい町づくりと行政サービスの一環として、2001年1月1日から町の公式ホームページを開設しました。内容は、町の便利帳、イベント・行事カレンダーなど町民の生活を対象にしたものから、観光情報、アウトドア情報、物産品紹介、アクセスガイドなど、国内外に向け広く巻町を紹介するものとなっています。また、ホームページには情報交換の場として「ふるさと掲示板」を設けました。今後は、多くの方からアクセスして頂き、皆様のご意見・ご要望を取り入れて、充実した内容にしていきたいと思っております。

● ホームページの問合せは
企画開発課 電算統計係 TEL72-3131 (内線:231)



阿部 美美香さん (巻南小3年)

国際ボランティア作文コンクールで 「信越郵政局長賞」を受賞

平成12年度郵政省主催による「国際ボランティア作文コンクール」において、20,648編の中から阿部さんの作文が「信越郵政局長賞」に選ばれました。



■ 阿部 美美香さん
(平沢・巻南小3年)

「いつも学校の帰りに寄っている峰岡郵便局。そこでもらったパンフレットを見て作文を書きました。賞をもらってびっくりしました」

● ボランティア活動

ネパールという国は、ヒマラヤ山脈の南側に面している国です。けわしい山岳地帯が続き、農作物も思うように収穫できません。山間の村には電気や水道、子どもたちが通う学校もない地域が多く、日本や世界のNGOが学校を建てる運動を進めています。

日本のNGO ジャイチの支援で、村に学校ができました。窓にガラスが入っている学校はこの地域ではめずらしいことです。生活が苦しくてじゅうぶんな食事がとれない子どもも多く、給食は大切な栄養源です。ネパールの村の人々は、自分の食べ物は、自分で作ります。ランプの明かりをたよりに勉強する人もいます。

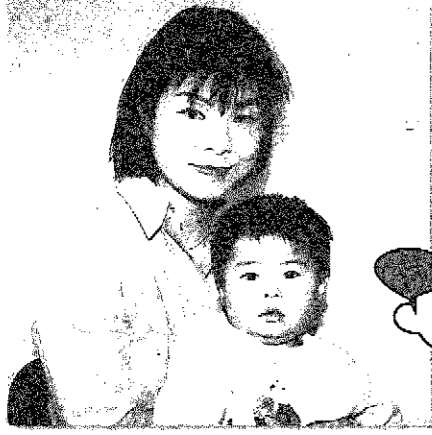
ボランティア活動は、前に私の学校でもありました。10円や100円を学校にもってきて、お金を入れるはこにたくさんの方が入っていました。私もそのはこにお金を入れたことがありました。ある国では、大きな地しんがあり、たくさんの方がしんでしまったそうです。そんな人々を助ける

ために、ボランティアがはじまったのだと思います。

私たちのほきんばこがお金のない国におくられて、水道を作ったり、電気を作ったりしていたのか、と思います。そして、学校ができたり、水道ができたり、電気もできたり……。幸せになった人々がいたのでしょ。ボランティアということは、大切なことです。また、ボランティアということはいいいことです。水道や電気や学校ができるからです。あと、お金もとても大切です。1円だけでもかちがあります。ほきんばこに1円だけ入れてでも、いいことです。

またお金のない国や学校のない国が幸せになるといいです。これからも、ずっとずっと、ボランティアが続くといいなって、私は思っています。そして、地域ぜんたいが幸せになれるといいと思います。みんなで手と手をつないで、みんな幸せになるといいな。

にゅーぶえいす



まちの

松永 凌和くん〔河井・1歳4か月〕

● パパ：光房さん ● ママ：徳美さん

- 名前の由来：どんな逆境も強く強い心と体で人生の万事に打ち勝ち、幸福と平和をつかみとってほしいという願いから。
- 名付け親：パパ
- 好きなもの：コロッケなどの揚げ物やトマト、果物、野菜ジュース。ビデオを見ながら歌ったり踊ったりするのも最近のお気に入り。
- 両親からのメッセージ
大好きな4つ年上の匠央（しょう）お兄ちゃんといつも一緒。そのせいか「うんま」や「(くまの)プーちゃん」などおしゃべりも上手な、元気いっぱい「りょう」ちゃんです。

お誕生おめでとう (12月16日～31日届出分)

名前	誕生日	保護者	地区
阿部 真夕	12.5	正季・純子	2区
小林 健也	12.8	勝男・弥生	桔梗ヶ丘
稲葉 陸	12.16	誠・明津子	9区
竹内 愛美	12.16	敏・直子	13区
佐藤 瑛恒	12.18	透・聡子	13区
佐藤 未来	12.18	浩司・圭子	漆山7の丁
梨本 有莉沙	12.21	俊秋・香代子	馬堀十二原
佐藤 ひとみ	12.27	孝栄・清江	並岡

ごめい福をお祈りします (12月16日～31日届出分)

名前	ごめい日	年齢	地区
高橋 松三郎	12.16	77	仁箇
伊藤 ミセ	12.17	89	福井
笠原 省三	12.18	96	8区
橋本 仁	12.20	56	8区
鈴木 キミ	12.20	89	河井
夏目 キサ	12.22	86	3区
高橋 筆子	12.24	70	赤鐘
櫻井 キミ	12.27	90	12区
小林 太作	12.27	90	12区
筑波 正雄	12.29	69	9区

*「お誕生おめでとう」「ごめい福をお祈りします」欄に掲載を希望されない方は、住民課窓口または、企画開発課広報広聴係までご連絡ください。

人口のうさぎ

—平成12年12月末現在—



- 総数 30,234 (+5)
- 男 14,642 (+10)
- 女 15,592 (-5)
- 世帯数 8,780 (+4)

(土)は11月末からの増減

シリーズ 巻町の宝物 -遺跡編-

VOL.7 山谷(やまや)古墳

御井戸遺跡をまじかに見下ろす尾根の頂部、標高52mに位置します。1980年に再発見された後、熱い期待が寄せられて発掘調査が実現しました。

弥生時代の高地性集落

古墳の造営に先立ち、弥生時代後期の遺跡が墳丘下に存在することが明らかになっています。ふもとの御井戸遺跡とは時期差がなく、両者が密接な関係にあったと考えられます。中国の史書「魏志倭人伝」が記す「倭国大乱」の余波がこの地に及び、有事の際の防御集落として機能したのであろう、という見方が有力です。



▲御井戸遺跡から見た山谷古墳

新潟県内最古の前方後円墳

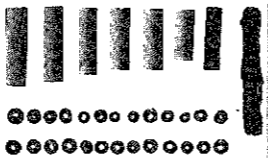
全長38mの前方後円墳です。4世紀中ごろに造られたと推定され、年代が明らかな古墳としては県内最古となっています。被葬者は、後方部中央に設けた長大な木棺に東枕で安置されていました。副葬品は簡素な内容で、管玉7点・ガラス小玉34点・鉄製ノミ1点に限られます。葬送儀礼に関連する遺物としては、埋葬施設上から意図的に壊された小形土器、前方部から供献用の壺と甕が出土しました。



▲1987年の発掘調査

山谷首長の性格

弥彦・角田の山ろくには、古墳時代前期の古墳が4基分布します。これらは同一政治組織に属し、山谷を2代目の首長墓と見る説があります。具体的な被葬者像としては、副葬品の中に武器がないこと、古墳の形に見られる類似性から、能登半島の政治勢力に親しい女性首長とも考えられています。



▲副葬品

巻町教育委員会 社会教育課参事 前山 精明

ご厚意に感謝します

次の方々から町に寄贈・寄付を頂きました。ありがとうございました。

- 巻ロータリークラブ(梅沢政男会長)から、保健センターに動物バズルマット1セット
- 高橋春男さん(堀山団地)から、役場庁舎に門松1対
- 匿名の方から、社会福祉のために金45,055円

しゃった=ちゃんす =巻紙のはなし=

あけましておめでとうございます。いよいよ21世紀の幕開けです。この100年間はどんな世紀になるのでしょうか。役場庁舎では新世紀を迎え、正面玄関をイルミネーションで飾りました。「飛躍」と「融和」を掛け声に築く「21世紀の巻町」。私たち一人ひとりの力が試される世紀です。

県単医療費助成事業のお知らせ

県単医療費助成事業は、平成13年1月から次のように変わりました。

● 県障・県親・県乳・県幼

- ▶ 一部負担額は今までと変わりません。町では幼児医療費助成を、入院は満2歳まで、通院は満1歳まで行っています。

外来一部負担金は医療機関ごとに

- ▶ 1日につき 530円 (月4回まで)

入院一部負担金は

- ▶ 1日につき 1,200円 (食事負担額は、減額認定証をお持ちの方のみ助成されます。県幼を除く。)

訪問看護の利用料は

- ▶ 1日につき 250円

県障に該当する老人保健制度加入の方は、上のそれぞれの負担額で受診することができます。

● 県老

- ▶ 老人保健制度加入者と同じ一部負担額になります。
- ▶ 薬剤の支給を受けたとき、今までその種類などに応じて負担していた薬剤一部負担金の窓口負担はなくなります。(その分を県老事業で負担します。)

● 詳しくは下記へ問合せください TEL 72-3131

- ▶ 県障・県親 町民福祉課 (内線:164)
- ▶ 県老・県乳・県幼 高齢福祉保健課 (内線:172)



消防署から積雪時のお願い

冬本番、雪の季節です。積雪時の迅速な消火・救急活動のために、次の点にご注意ください。町は皆さんの協力なしでは守れません。ご理解とご協力をお願いします。

● 火の元、火の取扱いにご注意を

道路の積雪や凍結などで、消防車が火災現場へ着くまでに時間がかかることがあります。またこの季節は風の強い日も多く、大火になる恐れもあります。暖房器具など、火の取扱いには十分注意しましょう。

● 路上駐車は消火・救急活動の障害

路上駐車は除雪の支障となるばかりでなく、消防車や救急車が通れなくなるなど、消火や救急活動の障害になります。狭い道や交差点、消防水利付近での駐車はやめましょう。

● 消防水利確保にご協力を

火災時には、消火栓や防火水槽はもちろんだが、川や用水路も消防水利として利用します。川や用水路に雪を捨てると取水できなくなり、十分な消火活動ができません。雪は川や用水路に捨てないようご協力ください。

● 問合せは 巻消防署 TEL 72-3309 (緊急時は119)

樹木に年輪があるように、町にも長い年月のしるしがある。人の顔に表情があるように、町にも時によって示されるいろいろな面影がある。人それぞれに高い理想や夢があるように、町にも描かれんとする未来図がある。

町の年輪、町の表情、町の夢などをいろいろの面からとらえて、いくつかの小冊子にまとめ、町内外広く各方面に『巻町』を紹介しようとするのが、この双書刊行の意図である。なおこの小冊子が持つもう一つの役割は、これによって郷土への親近感を一層高めて頂くことと、後の世代の人たちに何らかの意味でのよき贈り物となし得たいということである。

(昭和35年8月、巻町双書刊行に寄せた、当時の巻町長、河治 忠氏の遺稿より)

巻町双書 ③9

越の山の辺の道



巻町双書は昭和35年8月、巻町の自然や文化遺産などを広く町内外に紹介しようという意図のもと創刊されました。第1集「町の風土詩」(斎藤順作著・昭和35年発行)を皮切りに、町の歴史・自然科学・伝記・写真集など、すでに38集が刊行されています。この中には海外にまで紹介されたものや、すでに姿を消してしまっ「鑑潟」や「角海浜」などの貴重な記録も含まれ、町の歴史や風土、自然などを知るうえで、現代に生きる私たちにとって貴重な財産となっています。

今回最新版として、巻町双書第39集「越の山の辺の道」(藤岡治雄著・A5版、104ページ)を中心に点在する多くの名所・旧跡を、著者の調査・研究を基に「面の神」「北国街道」「峰岡・福井」の3つのコースに分け詳しく解説しています。中にはそれぞれの場所を表した地図も折り込み、角田山ろくの散策にはうってつけの一冊となっています。一冊1,800円(税込み)で頒布します。

購入の申込み・内容の問合せは

- 巻町郷土資料館 (TEL72-6757・12区)
- 北洋印刷(株) (TEL72-2345・漆山企業団地)



本紙は、地球にやさしい再生紙を使用しています。

お知らせ版

No.380

平成13年1月10日
(毎月10日・25日発行)

発行…巻町
編集…企画開発課

〒953-8666
新潟県西蒲原郡巻町大字巻甲2690-1

☎ 0256-72-3131

FAX 0256-72-6022

町立巻病院	72-3111	巻町文化会館	73-2219	上下水道課	72-2164
消防署	72-3309	巻町公民館	72-3329		

基本健診・各種がん検診の申込みについて

巻町高齢福祉保健課
健康づくり係・保健指導係
☎ 72-3131 (内線173・175)

平成13年度基本健康診査、各種がん検診の申込みについて、2月に区長・班長を通じて申込書の配布をお願いする予定ですが、配布を直接郵便等で希望される世帯は、巻町高齢福祉保健課までご連絡ください。

在宅寝たきり者等の喀痰検診を実施します

巻町高齢福祉保健課
保健指導係
☎ 72-3131 (内線173・175)

期間 1月～3月末まで
毎週月曜日

対象 寝たきり等により、胸部レントゲン検診の受診が困難な方

内容 結核菌に感染していないか検査します。

方法 後日お渡しする容器に喀痰を採り、保健センターまでお持ちください。

※事前の申込みが必要です。

※検診料金は無料です。

巻町議会会議録等が閲覧できます

巻町議会事務局
☎ 72-3131 (内線311)
巻町社会教育課(公民館)
☎ 72-3329

巻町議会では、平成12年6月定例会、7月臨時会の会議録を発行しました。

次の場所で開催できます。

- ・巻町議会事務局
- ・巻町公民館図書室
- ・巻町郷土資料館
- ・峰岡・漆山地区公民館
- ・公民館分館(町内22カ所)

※詳しくは問合せください。

募集

ゆめ・わさ・ものづくり支援補助金募集

新潟県新産業振興課
育成支援係
☎ (025)2855511

県では、新しい事業展開や有望な産業分野への進出を応援するため、中小企業等が県内において行う新技術・新商品開発に要する経費の一部を補助します。

平成12年度参加者募集!



～歩くスキー・どんと焼き～

冬の厳しい自然の中で、家族から離れて新しい仲間と一緒に、歩くスキー・どんと焼きなどを体験してみませんか。

とき 2月3日(土)～4日(日)
ところ 新潟県少年の家(北蒲原郡中条町)
対象 小学4～6年生・中学生70人(定員に達し次第締切り)
参加費 1人 4,000円(食費・保険料ほか)
申込み 新潟県少年の家 ☎ (0254)46-2224

小・中学生のための国際交流体験事業

(財)国際青少年研修協会
☎ (03)9335918421

◆ちびっこ探検学校ヨロン島
ヨロン島の美しい自然の中で在日外国人小学生と生活を共にし、言語や習慣を越えた友情を深めます。

とき 3月27日(火)～4月3日(火)
ところ 鹿児島県大島郡与論町
対象 小学3～6年生 400人
申込締切 3月7日(水)(先着順)

◆南の島丸ごと体験学校サイパン編
サイパンの豊かな自然や文化に触れ、野外活動や現地の学校訪問などを通して、幅広い世代の人々と交流します。

とき 3月27日(火)～30日(金)
ところ 北マリアナ連邦サイパン
対象 小学4年生～中学3年生 150人
申込締切 2月16日(金)(先着順)

催し

**看護力再開発講習会
就職説明会**

申込み
新潟県ナースセンター
〒951-8501
新潟市中央区
電話(025)223-6011

◆看護力再開発講習会
とき 2月14日(水)・15日(木)・21日(水)・22日(木)・23日(金)

ところ 新潟県看護研修センター
(新潟市川岸町2-11)

内容
・講義「介護保険制度と看護」「最新の看護事情」等
・病院実習(希望する病院・施設で見学・指導を受けます)

◆就職説明会
とき 2月23日(金)
午後1時30分～3時
ところ 新潟県看護研修センター

内容 求人施設の採用担当者によるPRと採用条件等の説明、相談
申込期限 いずれも1月31日(水)

その他

調理師の皆さんへ

問合せ
(社)新潟県調理師会
〒951-8501
新潟市中央区
電話(025)228-6786
巻保健所 〒951-0932

飲食店や給食施設などで働いている調理師は、調理師法により2年ごとに就業届を知事に提出することが義務付けられています。届出が必要な調理師
・飲食店営業、魚介類販売業、そ
うざい製造業で働く調理師
・寄宿舎、学校、病院、事業所、
社会福祉施設、介護老人保健施設、
矯正施設、その他の給食施設

設で働く調理師
届出内容 平成12年12月31日現在の就業状況
届出期限 1月15日(月)
届出場所
(社)新潟県調理師会巻支部
(巻保健所内)
巻保健所

勤労者の皆さんへ

新潟県労働金庫巻支店
〒951-4161
新潟市中央区
電話(025)228-3411

(財)新潟県労働者信用基金協会の保証により、労働金庫から融資が受けられます。
対象 一般勤労者及び自営業者(従業員5人以下)
融資の種類
【無担保】 フリーローン・マイカーローン・教育ローン・住宅ローン・リフォームローン
【不動産担保】 住宅ローン・フリー不動産担保ローン・生き活きローン
保証料 無担保：不要
不動産担保：年0.16%
※各ローンの内容・融資額など、詳しくは問合せください。

新潟県の最低賃金

日額 **5,089円**
時間額 **637円**
(平成12年9月30日から)

産業別最低賃金
●電気機械器具製造業(電球・電気計測器製造業を除く)
日額 5,853円
時間額 733円
(平成12年12月8日から)
●各種商品小売業
日額 5,584円
時間額 698円
(平成12年11月30日から)
●自動車(新車)、自動車部分品・付属品小売業
日額 5,831円
時間額 730円
(平成12年11月23日から)

新潟県労働局・労働基準監督署

献血(全血) 1/17(水)

午前10時～午後1時30分
午後1時30分～3時30分
巻税務署

ご協力をお願いします!

1/13(土) 旧庄屋佐藤家がテレビに登場!
(巻町福井)

毎週土曜日放送の1時間番組「BSNウィークエンド」で、福井の旧庄屋佐藤家が紹介されます。佐藤家保存会の皆さんも出演します。皆さん、是非、ご覧ください。
●放送日 1月13日(土) 午前9時25分～(佐藤家の紹介は前半25分です)
●タイトル 「よみがえる茅葺き屋根の民家」

にいがた冬・食の陣

“冬のにいがた”のおいしさを主役に、新潟の魅力を全国にアピールする「にいがた冬・食の陣」に、ご家族揃って出かけください。
●参加店の味が楽しめる「食市座(食べ歩き)」
●自慢の鍋が味わえる「当日座」
●究極の技を体験できる「食の陣フェスタ」
※開催期間や内容等、詳しくは問合せください。
問合せ先 食の陣実行委員会事務局 電話(025)222-6667
新潟市観光物産課 電話(025)226-2142

本の紹介
巻町公民館図書室

●「そして動物たちは消えた」
毛布や羽や角のために殺られ消えていった動物たち。二度と会えない彼らの姿を知ってください。
●「トキよ 大空へ」
たった一羽になってしまった日本のトキを救うためにやってきた中国のトキ。もう一度トキが空へ羽ばたけるようにとの願いがこもった絵本です。
●「新潟少女監禁事件」
1990.11.13 pm5:00-2000.1.28 pm1:30。これが彼女の奪われた時間です。そしてこの事件への対応は、新潟県警の実態を次々に発覚させていきました。

将来にわたり安心して暮らせる

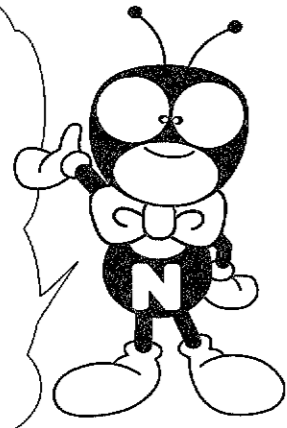
公的年金

(国民年金・厚生年金・共済年金)

●国民年金に関する問合せは
巻町町民福祉課
国民年金係
☎72-3131(内線161・162・166)

みんなの生活に大切な年金

公的年金は、老後の生活、病気やケガで障害になった時、または夫に先立たれた時などに本人やその家族に所得保障を行い、生活の安定を図ることを目的としています。
今日、65歳以上の人のいる世帯のうち公的年金・恩給を受けている世帯の割合は、96.6%に達しています。
また、この高齢者世帯のうち公的年金・恩給が総所得金額の100%である世帯の割合は、58.0%と半数を占めています。
このように、公的年金は私たちの老後生活になくてはならない大切なものになっています。



公的年金は、国が責任を持って運営している社会保障制度で、若い世代が高齢者の生活を支えています。

ここが違う、国民年金だからできること
国民年金と個人年金

	国民年金	個人年金
しくみ	世代間の助け合いにより公平に年金を支給する国の社会保障制度の一つです。	個人が任意に契約し、老後に受け取る一種の貯蓄です。
運営	国	生命保険会社など
保険料	1か月13,300円	個人が契約した額
年金の源	年金額の3分の1を国が負担、3分の2を保険料とその運用利息でまかなっています。	加入者の掛金とその運用利息でまかなっています。
年金額の引上げ	物価変動に応じて年金額がスライドするため、何十年先でも年金の価値が保障されます。	契約した時の年金額、物価スライド制を取り入れていないため、物価が上昇しても加入時に契約した内容の年金額です。
税控除	掛金 納めた保険料は「社会保険料控除」として全額所得から控除されます。 受給 受ける年金には「公的年金控除」があります。	最高5万円までの控除です。 受ける年金には、税の控除がなく、全額課税対象になります。(掛金分を除く)
事務費	全額国が負担します。	加入者の掛金でまかなわれています。
受給期間	生涯受給できます。	契約による期間です。

国民年金の保険料は、確定申告の際に社会保険料控除を受けられます

国民年金の保険料は、確定申告の際、全額が社会保険料控除を受けられます。
平成12年中に納めた保険料であれば、免除期間の追納保険料や過去の未納保険料、家族のために納めた保険料も対象になります。

納め忘れた保険料は確実に納めましょう。
なお、保険料の納め忘れをなくすには口座振替が便利です。町内の金融機関または国民年金係で手続きできますので、ご利用ください。

町民生活カレンダー 1月 シャニユアリー January 16~31日 (☑=時間 ☒=会場)

16 火	
17 水	●介護保険相談 ☑午前10時～午後5時 ☒ふれあい福祉センター ☒献血(全血) ☑午前10時～正午 ☒役場 ☑午後1時30分～3時30分 ☒巻務務署
18 木	●心配ごと相談 ☑午前10時～午後3時 ☒役場1階相談室 (山田邦夫相談員・内藤至相談員)
19 金	
20 土	★町立巻病院外来診療休診日 ★役場閉庁
21 日	▶休日救急当番医(別表参照) ○郷土資料館休館日
22 月	○得雲荘休館日 ○郷土資料館休館日
23 火	
24 水	◆妊婦相談会 ☑午後1時20分集合 ☒保健センター ●介護保険相談 ☑午前10時～午後5時 住民課窓口時間延長 ☒ふれあい福祉センター (午後7時まで)
25 木	◆3・4か月児健診 ☑午後1時20分集合 ☒保健センター ●心配ごと相談 ☑午前10時～午後3時 ☒役場1階相談室 (山田邦夫相談員・佐藤静子相談員)
26 金	◆1歳6か月児健診 ☑午後1時20分集合 ☒保健センター
27 土	■竹の子広場 ☑午前10時～11時30分 ☒竹野町保育園 ★町立巻病院外来診療休診日 ★役場閉庁
28 日	▶休日救急当番医(別表参照) ○郷土資料館休館日
29 月	○得雲荘休館日 ○郷土資料館休館日
30 火	■補聴器無料相談 ☑午前10時～正午 ☒大正の家 ■たんぼぼ広場 ☑午前9時30分～11時30分 ☒保健センター
31 水	●介護保険相談 ☑午前10時～午後5時 ☒ふれあい福祉センター

赤ちゃんの健康のために

(会場/保健センター)

◆妊婦相談会

対象 平成13年5・6月に出産予定の方
とき 1月24日(水)
午後1時20分集合
内容 妊娠中の過ごし方、歯のブラッシング指導、保健婦・栄養士による健康相談
持ち物 母子手帳

◆3・4か月児健診

対象 平成12年9月生まれの乳児
とき 1月25日(木)
午後1時20分集合
内容 内科検診、股関節の脱臼検査、身体計測、保健婦の問診、離乳食の指導
持ち物 母子手帳、バスタオル

◆1歳6か月児健診

対象 平成11年6月生まれの幼児
とき 1月26日(金)
午後1時20分集合
内容 内科検診、歯科検診、身体計測、保健婦の問診、栄養指導
持ち物 母子手帳、お子さんが家でよく読んでいる絵本



〈歯科検診受診時のお願い〉

昼食後は歯を磨き、以後何も食べさせないでください。

今月の納税

町・県民税…第4期
国民健康保険税…第9期

納期限…1月31日(水)

期限内の納入をお願いします。

納税は便利な口座振替で!

※届書の用紙は巻町税務課、金融機関に用意してあります。手続きには通帳と印鑑(通帳に使用のもの)が必要です。
※保険税の口座振替で世帯主変更があった場合は、口座振替申請書で変更手続きをお願いします。



休日救急当番医 1月16日～31日

外科	21日	県立吉田病院	吉田町	☎92-5111
	28日	伊藤整形外科	吉田町	☎93-3115
内科 小児科 歯科	休日夜間急患センター		東6区	☎72-5499

診療時間

外科・歯科: 休日・祝日の午前9時～午後6時
内科・小児科: 休日・祝日の午前9時～午後6時と
休日・祝日・平日の毎日午後7時～午後10時

町からのお知らせは
テレフォンカイトで
☎73-3600